

同窓会主催「北海道経済を活性化させるためのプラン」募集 結果報告

2025 年 11 月 20 日（木）経済学部同窓会主催「北海道経済を活性化させるためのプラン」プレゼン発表会が開催されました。

同窓会が学生支援の一環として 3 年前から取り組んでいる企画です。今年は 18 組の応募があり、厳正な事前審査の結果 7 組がプレゼン発表に進みました。

プレゼン 10 分、質疑応答 5 分による知力の戦いを 5 名の審査員（満園先生、ルースダン先生、社会人からは東京都庁の滝沢さん、（株）サンゲツの岡井さん、中小企業診断士の川原さん）とオーディエンス（Zoom からも）たちが見守りました。

結果はついに最優秀賞賞金 10 万円を獲得したチームが出ました！

最優秀賞（10 万円）	酒本ゼミチーム（4 年 3 名）
優秀賞（3 万円）	深山ゼミカタカナ班（3 年 3 名）
審査員賞（2 万円）	さいとうぜみ（3 年 2 名）

内容は最優秀賞チームが資源環境マッチング DX としてゴミの循環について。優秀賞がササニユートラルとして林業と再生エネルギーを結びつけたプラン、審査員賞が IR を北海道にというプランでした。他はキャンプで交流人口を、北海道を恋愛の聖地に、北大生の市町村交換留学、総合型リゾートを釧路に、などさまざまなアイデアが提示されました。審査員の先生たちからは受賞を逃したチーム、入賞したチームそれぞれ評価された点、改善点など詳しい講評がありました。報告の内容、プレゼンの仕方など年年レベルがアップし、来年に向けて賞のあり方など運営も学生の進歩に追いつくよう改善していかなければと感じさせられました。来年もさまざまな「提案」が報告されることが楽しみです。同窓会では来年以降もこの支援を続けていきますので、是非多くの学生に参加いただき、このイベントを卒業生と一緒に盛り上げていけたらと思います。

来年もよろしくお願いいたします！

